

平成30年度
岩手県立種市高等学校第2回学校評議員会 記録

期 日 平成31年2月26日(火) 16:00~16:30
場 所 本校 会議室
出席者 学校評議員 A氏(教育関係者)
B氏(地域関係者)
C氏(地域関係者)
D氏(地域関係者)
学校職員 校長、副校長、事務長、総務主任、教務主任、生徒指導主事
進路指導主事、保健主事、海洋開発科主任、各学年主任
総務部員

1 開 会

2 校長あいさつ

3 出席者あいさつ

4 学校概況説明

- (1) 平成30年度学校評価アンケートについて(副校長より)
- (2) 各分掌からの報告
 - ア 平成30年度在籍異動・出欠状況・中学生体験入学実施状況(教務主任より)
 - イ 平成30年度部活動の主な大会結果(生徒指導主事より)
 - ウ 平成30年度進路決定状況(進路指導主事より)
 - エ 平成30年度スクールカウンセラーの活用状況について(保健主事)
- (3) 平成30年度海洋開発科に関する状況について(海洋開発科長より)

5 質疑【評：学校評議員、○：本校職員】

- (1) 評：生徒の在籍異動が、昨年度、一昨年度に比べて多いのは、何か理由があるか。
 - ：主な理由は進路変更であり、年度途中での異動が多かった。
 - ：2年生は、1年生からなんとか苦労しながらも進級したものの途中で息切れしてしまい、1年生は、入学したものの自分がやりたいこととは違った、というケースが多い。

(2) 評：保護者から要望の出ている防犯灯の設置について、生徒が必要としている具体的な場所は示されているか。

○：具体的な場所は示されていないが、自転車の通学路に必要なだとの声がある。

評：自転車通学生の人数はどれくらいか。

○：約20名。階上方面からの生徒や寮生に多い。

評：洋野町内には2つの県立高校があるが、県の高校再編計画では、将来的な2校の統合計画はあるのか。

○：現在のところは、そのような計画はない。

6 提言

A氏：今年度の本校3年生の志願状況は、種市高校志願者30%、久慈地域の高校志願者15%、八戸市内の高校志願者50%、その他地域の高校志願者5%のようになっている。種市高校への進学希望の理由は、潜水や測定の資格取得、レスリング部への入部が多い。レスリング部以外にも、生徒が高校入学後に活躍できる部がもう一つくらいあるとよい。

B氏：洋野町指定無形民俗文化財の瀧澤鶏舞を子どもたちに指導しており、今後も伝えていきたい。小学校でも児童数が少なく、他校と合同で部活動をしているような状況である。子どもたちは少ない人数で一生懸命活動し、心身共に疲れているので、みんなを支える必要がある。種市高校には、地域の学校として頑張ってもらいたい。

C氏：創立70周年事業、ご苦労様でした。

D氏：特になし。

7 その他

8 閉会